

外国人実習生技能評価試験の操作習熟練習実施について

当研究所では外国人実習生技能評価試験の実技試験を受験する方に操作習熟練習を事前の申し込みを受け入れております。

まず、希望される方は、当研究所に電話(0545-35-0212)して練習内容、費用等を確認していただき、日程調整をしてください。

日程と練習内容が決まりましたら申込書をホームページからダウンロードし、依頼者名、住所、電話番号、FAX、メールアドレス、担当者、人数、実施日支払方法を記入してからFAX(0545-35-3719)で送信してください。

申し込み方法は、下記の2ケースがあります。

●ケース1;実技試験当日に練習するケース

練習可能な作業は、「掘削作業」:バックホウ、「積み込み作業」:トラクタショベル、「押土・整地作業」:ブルドーザ、「締固め作業」:振動ローラの4作業です。練習時間は1時間です。ただし、当日の受験者数により1~2団体となります(受付順になります)。

●ケース2;実技試験当日以外に練習するケース

練習可能な作業は、「掘削作業」:バックホウ、「積み込み作業」:トラクタショベル、「押土・整地作業」:ブルドーザの3作業です。
(注)土日祭日は実施しません。

指導内容は、試験コースの概要と建設機械の操作レバーの説明を行います。受験者一人ひとりに対して細かな指導は行いません。

運転する方は、ヘルメット、安全靴、作業服を着用してください。

